

# 進路だより



第3号 茨城県立笠間高等学校

進路指導部

令和7年12月23日発行

## 現在の就職・進学状況

■就職内定者・・・42名

12月23日現在

■進学合格者・・・64名 (大学19名・短大5名・大学校2名・専門学校38名)



今年度は今までに**316件の企業担当者の来校**があり、昨年に続き就職は売り手市場となりました。初任給が賃上げされたり年間休日を増やしたりした求人票をお持ちいただくことも多く、高校生にとって追い風の状況でした。しかし望めば誰でも内定できるわけではありません。社会人になってからでは育たない**社会人基礎力**、それは**基本的生活習慣・素直さ・誠実さ**です。面接ではそういったことが見られます。そして学校生活をきちんと送ってきてさらにしっかり準備した者が内定をいただきました。今年度より履歴書が全国区でPC作成可能になり、かなり負担が軽減しました。生成AIの進歩もある中で、自分のことや考えをどう言語化するか、自分の言葉できちんと伝えられることが求められます。

進学では、群馬大学、長岡造形大学への合格を果たし、**国公立大学合格は17年連続**となりました。全国的に総合型や学校推薦型などの年内入試の受験者が増える傾向にあります。本校としてはライバルが増えて入試が厳しくなっています。ただ本来年明けには大学入学共通テストや大学の一般入試が始まり、受験シーズンはこれからが本番です。1、2年生も一年後あるいは二年後の自分のこうありたいという姿を想像して、普段の学校生活を大事に、自分の興味関心を追求して進路について考え方行動してください。

## 主な就職内定一覧

### 茨城県職員(知事部局)

旭物産 イトウ製菓 茨城電設 AESC茨城 岡田鉄金 興津塗工 カスミ キヤノンモールド  
キヤノン化成 金陽社 キャップジャパン グリーンテック ケーズホールディングス コバヤシ  
サカイ引越センター 宮戸ヒルズカントリークラブ タカノフーズ茨城 泰栄エンジニアリング  
タカラ 長寿荘グループ 東邦薬品 トンボ 博進紙器製作所 パルシステム・イースト  
廣澤精機製作所 美松堂 ベスピック ぺんてる ホテルグランド東雲 丸善  
三浦紙器 水戸信用金庫 木犀会 モンテール ヤマザキビスケット ヤマダデンキ  
ゆりかごディサービス リーデン レゾナック

## 主な進学合格一覧

### <大学・短大>

群馬大学 長岡造形大学

茨城キリスト教大学 京都芸術大学 常磐大学 東北芸術工科大学 日本大学 文星芸術大学  
麗澤大学 公立会津短期大学 茨城女子短期大学 奈良芸術短期大学

### <大学校>

茨城県立情報テクノロジー大学校 関東職業能力開発大学校

### <専門学校>

アジア動物専門学校 アール医療福祉専門学校 阿佐ヶ谷美術専門学校 茨城歯科専門学校  
茨城県立水戸産業技術専門学院 宇都宮メディアアーツ専門学校 大宮ビューティ&ブライダル  
専門学校 大原学園 東京アニメーター学院専門学校 京都芸術デザイン専門学校  
桑沢デザイン研究所 晃陽看護栄養専門学校 国際テクニカルデザイン☆自動車専門学校  
つくばビジネスカレッジ専門学校 専門学校デジタルアーツ東京 東洋美術専門学校  
東京コミュニケーションアート専門学校 東京アニメーションカレッジ専門学校  
東放学園専門学校 文化デザイナー学院 文科服装学院 水戸ビューティカレッジ専門学校  
水戸市医師会看護専門学校 水戸日建工科専門学校 水戸経理専門学校 水戸看護専門学校  
リリーこども＆スポーツ専門学校

## 進路決定に向けて（2年生・1年生の現在）

### ■インターンシップに行ってきました！

12月10日（水）～12日（金）

2年生は、例年より1ヶ月早くインターンシップが実施されました。修学旅行が終わって息をつく間もなく事前指導の集会を何度も設け、準備を進めました。この行事は「就業体験」として、学校では自分の進路について具体的に考える重要な機会と位置づけています。また、社会人として規律や約束事の大切さを学ぶと共に、社会人として必要なマナーを身につける大切な機会でもあります。ここ10年以上多くの事業所の方に協力していただき、継続することができています。2年生は一人一人が目的意識を持って積極的に取り組んだようです。



### ■進路ガイダンス 12月17日(水)

1年生は今月さらに進路行事として進路ガイダンスを行いました。個人の興味関心に応じて様々な上級学校の担当者をお招きし、直接説明や模擬授業を受けることができました。



### ■職業講話 12月10日(水)

1年生普通科は「キャリア形成支援期コース」を受講しました。キャリアコンサルタントの方をそれぞれのクラスにお招きし、社会人として必要なことや社会に求められる力など詳しく教えていただきました。生徒は初めて知ったことも多く、自己アピールに苦戦する様子も見られました。

メディア芸術科はアニメーションスタジオの監督の方に学校に来ていただき、現在活動している仕事やアニメ業界のことについてお話をしました。生徒は初めて知ったことも多く、活発に質問が出て大いに盛り上がりました。

美術科の1年生は年明けに地元笠間のデザイン会社の方をお招きする予定です。



### 生徒の感想（普通科）

- ・今日の進路ガイダンスはとても分かりやすく、企業がどういう人を採用したいのかということについて改めて分かった。
- ・自分には自己PRする力があまりないが参考になるワークブックがあるのはすごく助かります。
- ・これからも自分の長所をたくさん作りたいです。
- ・今までの自分の考え方少し変わり、自分と向き合う機会となりました。
- ・立つ姿勢や座る姿勢など今からでもできることをやって覚えられるようにする。
- ・自分に足りない部分を見つけながらこれから生活していきます。

### 生徒の感想（メディア芸術科）

- ・普段の生活の中では絶対に気づけないような大切なことをたくさん聞くことができて時間があつという間でした。
- ・自分の周りの世界にカメラを置けという言葉がなるほどだと思った。
- ・理科や社会は常識面で将来すごく大切になってくることが分かった。これから知識を得るためにも勉強をしっかりやろうと思った。
- ・アニメの世界は自分が思っていたよりも複雑で、「知識に触れる」ことや「すべての経験は糧となる」ということが一番印象に残った。
- ・相手の気持ちを知って理解することが大事だから相手に寄り添うことが必要だけど、自分を大事にして幸せになることが一番大事という言葉にとても感動しました。
- ・よく人とたくさん接したりや体力をつけようと大人に言われることが多くなせだろうと思っていたから、今回の講話で「経験値をたくさん得るため」「良い作品を作るため」という事を知れてとてもよかったです。